

## 線番を効率的に挿入！ 連番、シート番号＋連番

01	接続情報に線番は必須となりますが、ユーザによりどのような線番を付加するかは異なります。  単純に連番で良い場合、シート番号を付加する場合、初期値を変更したい場合など様々です。  線番設定を変更し図面を作成しましょう。
02	
03	
04	

線番設定は 図面プロパティー線番 タブにあります。

※プロジェクトのプロパティにも設定はありますが、図面プロパティが優先されます。

### ① 連番の数字を付加する場合

線番形式	
形式: %N	<input checked="" type="radio"/> 連番: 01
<input type="checkbox"/> 挿入時に PLC I/O アドレスを検索	増分: 1
<input type="radio"/> ラインリファレンス	<a href="#">接尾辞の設定...</a>

上図の例は、初期値 01、02,03,04・・・と連番にて 2 桁の数字連番で付加されます。

3 桁になれば、100,101,102・・・となります。

形式の %N は整数値の変数を意味しています。

増分が 1 ですので数値は 1 ずつインクリメントされます。

初期値(上記 01)は変更可能です。例えば、

001 の場合:001,002,003・・・

101 の場合:101,102,103・・・

増分を変更することも可能です。

## ② 接頭辞を付加したい場合

線番の先頭にアルファベットを付加したい場合、例えば A- と付加したい場合は、形式に A-%N と入力します。

線番形式	
形式: <input type="text" value="A-%N"/>	<input checked="" type="radio"/> 連番: 増分: <input type="radio"/> ラインリファレンス
<input type="checkbox"/> 挿入時に PLC I/O アドレスを検索	

## ③ シート番号を付加したい場合

初期設定として図面にシート番号が必要です。

図面プロパティ図面設定 最下部のシート欄にシート番号を記述します。

線番の形式欄に %S-%N と入力すると シート番号－連番 の形式で線番を挿入することができます。※－は区切り号であり省略可。

シートの値	形式:
シート: <input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="%S-%N"/>

シート番号 2 の場合には 2-01,2-02 のようになります。

シート番号を付加することにより、ナンシーと目の線番なのか、判断が容易です。